土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　上下川外河川外災害復旧事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　上下川外河川外災害復旧事業に伴う業務委託

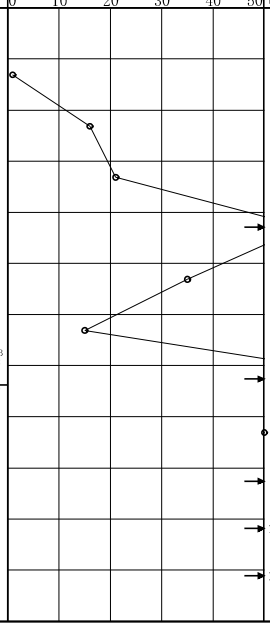
調査目的及び調査対象　道路 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	No.2	**調査位置**	広島県府中市諸毛町地内			**北緯**	34° 34′ 6.15″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2021年 12月 1日 ～ 2021年 12月 3日	**東経**	133° 10′ 20.78″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 440.00m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	12.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D1-C48RxS1	**エンジン**	ヤンマー TF120M 型	**ポンプ** 東邦 BG-3C 型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1 2	437.00	3.00		砂質粘土		褐灰～黄灰		非常に緩い～中位		0～1.80m崩積土である 礫を少量泥入し、礫径はΦ10mmからなる	
3 4 5 6	433.20	6.80		泥岩		黄灰				指圧にてほぐせる	
7 8 9 10 11	428.60	11.40		泥岩		褐灰				破砕質である 部分的に逸水あり 亀裂面は褐色をおびる 礫状である 指圧にてかろうじてほぐせる 軟岩一	12.03 7.38
	428.00	12.00		泥岩		青灰				短柱状コアを呈す 軟岩二	

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	1.15 / 1.45	1/300			1/300		
16	2.15 / 2.45	4	5	7	16/300		
21	3.15 / 3.45	6	7	8	21/300		
58	4.15 / 4.41	9	21	20/60	50/260	260	
35	5.15 / 5.45	10	12	13	35/300		
15	6.15 / 6.45	4	5	6	15/300		
75	7.15 / 7.35	17	33		50/200	200	
50	8.15 / 8.45	17	15	18	50/300	300	
79	9.15 / 9.34	19	31/90		50/190	190	
100	10.10 / 10.25	25	25/50		50/150	150	
150	11.05 / 11.15	50			50/100	100	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					12/1
					12/2